

被爆80年・ノーベル平和賞受賞記念

核兵器廃絶ネットワークみやぎ 講演会&第4回総会

今も世界各地で続いている終わりの見えない紛争。核保有国は核の使用をちらつかせ「核による平和」を正義のごとく唱えています。日本は、唯一の戦争被爆国であるにも関わらず、自衛隊が米軍に「核の脅かし」での対応を求めたとの報道があります。「非核の政府を求める会」の世話人でもある佐々木功悦県会議員から核兵器廃絶への熱き思いをお聞きします。「核兵器はいらない」の声を大きく広めるため一緒に考えてみませんか。

記念講演

佐々木功悦 県会議員

「ノーベル平和賞を力に
核兵器のない世界の実現を」
～私の非核運動の取り組みと展望について～

講演会終了後、総会を行います。
どちらもどなたでも参加できます。



プロフィール

1948年生まれ、77歳。東北学院大学経済学部卒業後、大石武一初代環境庁長官秘書として国会に勤務。小牛田町長4期、美里町長2期務め、2015年より県会議員、現在3期目。宮城県監査委員・非核の政府を求める会常任世話人・脱原発をめざす宮城県議の会会長など、多彩にご活躍中。

参加費
無料

11月22日（土）13時半～
戦災復興記念館第2会議室

【主催】核兵器廃絶ネットワークみやぎ
問い合わせ：木村 090-7326-5885